



2013年教育・生物資源 第5問

5 正四面体 ABCD を考える。点 P は、時刻 0 では頂点 A にあり、1秒ごとに、今いる頂点から他の 3 頂点のいずれかに動くとする。n を正の整数として、A から出発して n 秒後に A に戻る経路の数を  $\alpha_n$ 、A から出発して n 秒後に B に到達する経路の数を  $\beta_n$  とする。このとき、A から出発して n 秒後に C に到達する経路の数も、D に到達する経路の数も  $\beta_n$  となる。このことに注意して、以下の問いに答えよ。ただし  $\alpha_0 = 1$ 、 $\beta_0 = 0$  とする。

- (1)  $\alpha_2$ ,  $\beta_2$ ,  $\alpha_2 + 3\beta_2$ ,  $\alpha_3$ ,  $\beta_3$ ,  $\alpha_3 + 3\beta_3$  を求めよ。
- (2)  $n \geq 1$  に対し  $\alpha_n$ ,  $\beta_n$  を  $\alpha_{n-1}$ ,  $\beta_{n-1}$  で表せ。
- (3)  $c_n = \alpha_n - \beta_n$  とおいて  $c_n$  の一般項を求めよ。
- (4)  $\alpha_n$  の一般項を求めよ。